

AWS トレーニング受講要件（オンラインライブ）

AWS認定トレーニングをオンラインで受講するには、PC及びインターネット接続環境、マイクとスピーカー並びに事前のソフトウェアのインストールが必要です。下記の要件をご確認いただき、ご準備ください。

※ 要件を満たしていない場合、トレーニングの視聴やテキストの閲覧、ハンズオンラボ演習が実施できない場合があります。ご注意ください。

WINDOWS PC または MAC

Windows PC または Mac を利用して受講できます。シンクライアント経由や仮想デスクトップからの接続の場合、ハンズオンラボ演習で問題が発生する可能性がありますので、できる限り直接アクセス可能なデバイスをご利用ください。

要件	説明
最新のOSアップデートを適用	
HTTP/HTTPS 通信ができる TCP ポート 80/443	セキュリティソフトやネットワーク設定によって通信が遮断されていないかご確認ください。 すべてのトレーニングコースで必須要件です。
SSH 通信および RDP 通信ができる TCP ポート 22/3389	コースによって必要になります。 詳しくは表-1をご参照ください。
インターネット接続ができる	「インターネット接続環境」をご参照ください。
必要なアプリケーションがインストールされている	「アプリケーション」をご参照ください。
マイクとスピーカーが接続されている	「マイクとスピーカーなど」をご参照ください。

インターネット接続環境

社内ネットワーク接続の場合、特定のサイトへのアクセスに際して事前の申請が必要なケースがあります。事前に接続の確認をお願いします。

要件	説明
----	----

インターネット接続	VPN 経由や Proxy 経由での接続の場合、電子テキストやハンズオンラボ演習の接続ができない可能性があります。なるべく直接インターネットに接続して受講されることを推奨します。
オンライン配信	基本的にZoomを利用します https://trainocate-japan.zoom.us/ *
My Trainocate Portal	電子テキストの引き換えコードやハンズオンラボ環境へのアクセスURLを提供します https://portal.trainocate.co.jp/ *
電子テキスト	AWSの電子テキストはVitalSource Bookshelf経由で配布されます https://bookshelf.vitalsource.com/ * https://online.vitalsource.com/ * https://login.vitalsource.com/ *
AWS	ハンズオンラボ演習で利用します https://*.amazonaws.com/ * https://*.cloudfront.net/ * https://*.aws.a2z.com/ * https://*.aws.amazon.com/ *
AWS Builder Labs	電子テキストやハンズオンラボ環境へのアクセスに利用します https://us-east-1.mango.aws.training/ * https://*.amazon.com/ * https://*.aws.training/ * https://*.skillbuilder.aws/ *
コース修了時アンケートフォーム	https://qa.trainocate.co.jp/ https://au1.qualtrics.com/

* は、コースによって異なりますが、いずれの場合もアクセスできる必要があります。

アプリケーション

トレーニングに必要なアプリケーションは事前に最新版のインストールやアップデートを行ってください。

要件	説明
Google Chrome または、Mozilla Firefox	https://www.google.co.jp/chrome/browser/desktop/ https://www.mozilla.org/ja/firefox/new/

Zoom	https://zoom.us/download#client_4meeting
電子テキスト	https://*.vitalsource.com/ https://bookshelf.vitalsource.com/ https://online.vitalsource.com/ https://login.vitalsource.com/
SSH クライアント	<p>最新のWindowsやMac環境では、OpenSSHが標準インストールされていますが、使い慣れているSSHクライアントでも問題ありません。古いWindows環境では、標準インストールされていないので、PuttyなどのSSHクライアントをご準備ください。</p> <p>また、コースによっては、SSHクライアントは不要です。詳しくは表-1をご参照ください。</p>
RDPクライアント	<p>Windows環境では標準インストールされていますが、Mac環境では追加インストールを行う必要があります。</p> <p>また、コースによっては、RDPクライアントは不要です。詳しくは表-1をご参照ください。</p>
テキストエディタ	<p>コースによっては、ハンズオンラボ演習中にテキストファイルを編集することがあります。WindowsやMacに標準インストールされているメモ帳でも構いませんが、使い慣れたテキストエディタでも構いません。ただし、文字コードとしてUTF-8と改行コードとしてLFで保存されているファイルを編集できる必要があります。</p>

マイクとスピーカーなど

要件	説明
マイク ヘッドセットなどを推奨	<p>基本的にミュートでの参加となりますが、ご質問される場合やグループワークなどでマイクがあると良いです。</p> <p>PC標準のマイクでは、ノイズやエコーによって聞き取りにくい場合があります。</p>
スピーカー ヘッドセットなどを推奨	<p>オンラインでの受講に必須です。</p> <p>PC標準のスピーカーではノイズやエコーによって聞き取りにくい場合があります。</p>
Webカメラ	<p>Webカメラは必須ではありませんが、グループワークを行う場合など、ビデオを有効にされることを推奨しています。</p>

ディスプレイ	ハンズオンラボ演習において、サブモニターがあると、演習手順を表示しながらハンズオンをできます。
--------	---

表-1: SSHやRDPが必要なコース

コース	SSH	RDP	備考
AWS Cloud Practitioner Essentials			ハンズオンラボ演習はありません
AWS Security Essentials			
AWS Technical Essentials			
Architecting on AWS			
Developing on AWS		○	RDPクライアントが利用できない場合は、ブラウザ経由でRDPを利用可能です
Systems Operations on AWS			
Advanced Architecting on AWS			
Advanced Developing on AWS	△	△	通常利用しませんが、ラボ中に問題が発生した場合に調査のため利用することがあります
DevOps Engineering on AWS			
Developing Serverless Solutions on AWS			
Security Engineering on AWS			